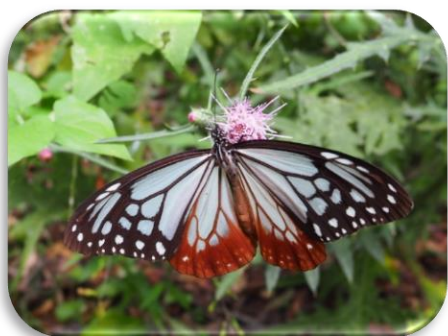


♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

11月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「タテハチョウ科 アサギマダラ」
前翅長 5-6cm の大型のチョウ。ふわふわと飛翔し人を恐れない。長距離を移動することで有名。



「ツグミ科 ジョウビタキ」
冬鳥。全長 14cm。背中の中の白い斑点が特徴的な冬の風物詩。「ヒッヒッ」とさかんに縄張り宣言の声を出す。



「セキレイ科 セグロセキレイ」
留鳥。全長 21cm。日本特産種で海外バードウォッチャーの人気者。晩秋につがいになり2羽で越冬。



「キンカメムシ科 オオキンカメムシ」
体長 20-25mm。集団越冬することで知られる南方系の大型カメムシ。時には何百匹もの大群になる。



☆「キキョウ科 ツリガネニンジン」☆
多年草。林縁や草刈りなどで手入れされた所を好む。花を釣鐘に、根を朝鮮人参に見立てて名が付いた。



☆「キク科 ヨシノアザミ」☆
多年草。日本固有種。和名は地名ではなく植物学者 吉野善介氏を記念して名付けられた。



☆「タデ科 ミズヒキ」☆
多年草。日陰を好む。紅白の花が祝儀袋などに使われる水引に似ていることから名付けられた。



☆「タデ科 イヌタデ」☆
道端や野原に普通に生える一年草。まれに白い花もある。別名「赤まんま」といい秋の季語。



☆「イネ科 チカラシバ」☆
道端でよく見かける多年草。ブラシのような穂が特徴。引きちぎるのに力があることから名付けられた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いていますので、車イスで見に行くこともできますよ♪

この時期ならではの鳥や昆虫、花や木の実などがたくさん見られます。
皆様のお越しを職員一同お待ちしております(^O^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2020年11月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 秋版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



凡例

- P 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

駒ヶ崎灯台

灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。